

公益財団法人日本ピアノ教育連盟認定ピアノ教師（CPT）

資格認定試験要項〈2016年度〉

I. 趣旨・目的

この資格制度は、ピアノ学習者の教育指導に適格な能力を有すると認められた方に公益財団法人日本ピアノ教育連盟認定ピアノ教師（Certified Piano Teacher=CPT）の資格を与え、もって我が国のピアノ教育の質的向上に寄与することを意図して設けられたものです。この資格制度をピアノ教師が自らの研鑽の指針とすることも出来ます。

II. 資格の種類

この資格制度は、認定ピアノ教師資格（初級者指導）、同（中級者指導）、同（上級者指導）の3つの種類の資格からなっており、それぞれ初級学習者の為の指導者、中級学習者の為の指導者、上級学習者の為の指導者を対象としています。これら資格の取得順序は自由です。

III. 資格認定試験について

これらの資格は、それぞれの種類の資格認定試験（以下「認定試験」という）に合格した方に与えられます。認定試験はいずれの資格も「演奏試験」、「レポート試験」、「指導実践及び面接試験」の3つの科目からなり、その全てに合格しなければなりません。これらの科目は全て同じ年度に受けることもできますし、異なる年度に自由な順番で受けることも可能です。しかし、資格を取得するためには、当該の資格の3つの科目に5年以内に全て合格する必要があります。詳しくは、次の「1. 受験資格と試験科目」をご覧ください。

1. 受験資格と試験科目

受 験 資 格	・会員、非会員は問いません ・学歴、国籍は問いません			
	初級者指導資格	中級者指導資格	上級者指導資格	
	1996年4月1日以前に出生した方。	1994年4月1日以前に出生した方。	1992年4月1日以前に出生した方。	
試 験 科 目	演奏試験	下記のア及びイを演奏すること。演奏時間は8～12分程度。 ア. J.S.バッハ《インヴェンションとシンフォニア》より任意の1曲。 イ. 古典派以降の任意の作品（複数曲も可）。	下記のア及びイを演奏すること。演奏時間は15～20分程度。 ア. J.S.バッハ《平均律クラヴィーア曲集》第1巻及び第2巻より任意の1曲（プレリュード及びフーガ）。 イ. 古典派以降の任意の作品（複数曲も可）。	下記のア、イ及びウを演奏すること。演奏時間は25～30分程度。 ア. J.S.バッハ《平均律クラヴィーア曲集》第1巻及び第2巻より任意の1曲（プレリュード及びフーガ）。 イ. ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのソナタより任意の1曲（全楽章でも特定の楽章でも良い）。 ウ. ロマン派以降の任意の作品（複数曲も可）。
	レポート試験	初級学習者の為のピアノ指導法に関する諸問題について2500～3500文字程度にまとめる。	中級学習者の為のピアノ指導法に関する諸問題について2500～3500文字程度にまとめる。	上級学習者の為のピアノ指導法或いはピアノ演奏法に関する諸問題について2500～3500文字程度にまとめる。
	指導実践・面接試験	連盟オーディション J、A 部門（小学生）レベルの生徒への15分程度のレッスン。	連盟オーディション B、C 部門（中学・高校生）レベルの生徒への20分程度のレッスン。	連盟オーディション D 部門（大学生）レベルの生徒への25分程度のレッスン。
----- 面接試験は15分程度。				

※上記の試験科目を全て同じ年度に受けることができます。また異なる年度に自由な順番で受けることもできます。

*各指導資格を取得するためには、5年以内に3つの試験科目全てに合格しなければなりません。

2. 試験に関する注意事項

(1) 演奏試験

- ア. 演奏する曲目は出版されている作品に限ります。また、内部奏法を含む作品は除外します。
- イ. 時間の都合により、演奏を途中でカットすることがあります。
- ウ. 繰り返しは省略してください。ただし、D.C.は省略せずに演奏してください。
- エ. 暗譜は任意とします。

(2) レポート試験

各応募者がレポート試験の課題に沿ってテーマを定め、それぞれの見解を具体的に論じること。譜例や図版などを用いることもできますが、譜例や図版は字数には含めません。参考までに、下記にテーマの例をあげておきますが、テーマ設定は任意にお考えください。

ア. テーマの例

- ・ソルフェージュを取り入れたピアノ指導法
- ・リズム感の養い方
- ・フレーズのとり方をどう教えるか
- ・初級学習者のための効果的な読譜指導法
- ・ディナーミクの指導法
- ・ポリフォニーの効果的な指導法
- ・和声感を身につけさせる為の効果的な指導法
- ・音楽的な音のバランスで演奏するための指導法
- ・脱力と指の独立を養う方法について
- ・ピアノ指導における連弾の活用について
- ・生徒の陥りやすい問題点とその解決法
- ・ブルグミュラーの練習曲の指導法
- ・ソナチネの分析と演奏法
- ・チェルニーを用いた効果的な指導法
- ・バッハ《インヴェンションとシンフォニア》の指導法
- ・モーツァルトのソナタの指導法
- ・ベートーヴェンのソナタの指導法
- ・ショパンの練習曲の演奏法と指導法
- ・ドビュッシーの作品の演奏法と指導法
- ・芸術的なペダル技法について

イ. 原稿の提出は、次の a,b の何れかの方法で行ってください。

- a. ワードプロで作成したデータを保存した CD-R などのメディアと、プリントアウトした原稿（譜例や図版なども含む）を 1 部提出してください。
- b. 市販の 400 字詰め原稿用紙（A4 版）に手書きの上提出してください。

*提出期間は「3. 試験日程」を参照してください。

(3) 指導実践及び面接試験

ア. 指導実践の際の生徒は連盟事務局にて手配します。

この試験は、レッスン内容が音楽的にも、技術的にも、また人間的なアプローチの点から

も適切であるかどうかといった観点から評価します。また、与えられた時間の中で生徒にどのような進歩がみられたか、についても評価の参考にします。なお、時間の都合により、途中で打ち切らせていただく場合があります。

イ. 面接試験は 15 分程度で行い、指導実践及び楽典、和声等の基本的な内容を含みます。

3. 試験日程

(1) レポート試験のレポート提出期間は 2017 年 1 月 6 日 (金) ~ 1 月 12 日 (木) です。郵送にて受け付けます【当日消印有効】。

(2) 演奏試験、指導実践及び面接試験は 2017 年 1 月 29 日 (日) の予定。

◎試験会場は 六本木シンフォニーサロン

〒106-0032 港区六本木 7-18-12 シーボンビュービル 8 階

4. 試験の申し込み方法

(1) 試験の申し込み

次の①~③を申込期間内に本連盟事務局・認定試験係宛に郵送し、同時に当該の受験料を下記申込期間内に指定された口座に振り込んでください。

①資格認定試験審査申込書

②演奏曲目届 (演奏試験を受験する方のみ)

③音楽歴記入用紙 (指導実践及び面接試験を受験する方のみ)

(以上の用紙は事務局に電話でご請求下さるか、本連盟ホームページからダウンロードしてお使いください。)

○申し込み期間：2016 年 10 月 24 日 (月) ~ 11 月 7 日 (月)【当日消印有効】

○申し込み先

公益財団法人日本ピアノ教育連盟 事務局 (認定試験係)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 4-4-8 東京中央ビル 403

Tel. 03-3237-1441

(2) 受験料

(税込)

	初級者指導資格	中級者指導資格	上級者指導資格
演奏試験	6,000円	8,000円	10,000円
レポート試験	4,000円	4,000円	4,000円
指導実践及び面接試験	12,000円	14,000円	16,000円

但し、ある科目に不合格となった場合、その科目の試験を 5 年以内に再度受ける際は、受験料を半額とする。

○受験料の振込先

ゆうちょ銀行

口座番号 00160-3-134856

加入者名 公益財団法人日本ピアノ教育連盟

5. 演奏試験の免除

(1) 中級者指導資格の演奏試験に合格された方は、合格後5年間は初級者指導資格の演奏試験が免除になります。また、上級者指導資格の演奏試験に合格された方は、合格後5年間は初級者指導資格と中級者指導資格の演奏試験が免除になります。

(2) 本連盟主催のピアノ・オーディション及び安川加壽子記念コンクールで下記の成績を残された方は、演奏試験が免除になります。

	・第28～32回ピアノ・オーディションD部門で本選(32回は全国大会)に推薦。 ・第28～32回ピアノ・オーディションE部門で奨励賞を受賞。	・第28～32回ピアノ・オーディションD部門で全国優秀者演奏会に推薦。 ・第28～32回ピアノ・オーディションE部門で本選(32回は全国大会)に推薦。 ・第7・8回安川加壽子記念コンクールで第1次予選を通過。	・第28～32回ピアノ・オーディションE部門で全国優秀者演奏会に推薦。 ・第7・8回安川加壽子記念コンクールで本選に出場。
初級者指導資格	○	○	○
中級者指導資格		○	○
上級者指導資格			○

*演奏試験の免除を希望される方は、審査申込書に必要事項を記入してください。

6. 結果の発表

全ての試験の可否は、今年度の全ての試験の終了後、郵便で受験者に通知します。

【最終合格者は本連盟発行の会報「KLAVIER POST」及びホームページにて公表の予定】

2016年度 資格認定試験 審査申込書

写 真

(平成 年 月 日)

1 連盟会員	2 非会員
--------	-------

(どちらかに○)

ふりがな		性 別	生 年 月 日	会 員 番 号
氏 名		男・女	昭和・平成 年 月 日生	(会員のみ記入)
住 所	〒			
電 話				
携 帯				
F A X				
メー ル	(必須ではありません)			
受験する資格の種類	1 初級者指導資格	2 中級者指導資格	3 上級者指導資格	
試 験 科 目	1 演奏試験	2 レポート試験	3 指導実践及び面接試験	
演奏試験の免除を希望される方は、「5. 演奏試験の免除」に記された賞または資格等を具体的に下記へ ご記入ください。				
(例：第28回ピアノ・オーディションE部門で本選に推薦)				
受 験 料 の 納 入	ゆうちょ銀行 (口座番号、加入者名は要項5ページをご覧ください)		事務局 使用欄	

音 楽 歴 記 入 用 紙

氏 名

Blank lined area for recording musical history.

※音楽学習歴・音楽活動歴・教育活動歴・社会活動歴・職歴の区分をしてご記入ください。

※A4サイズ用の紙であれば、この用紙をお使いにならなくても結構です。

【当用紙に収まらない場合はこの用紙をコピーしてご記入ください。】

2016年度 資格認定試験
演奏曲目届

(平成 年 月 日)

1 連盟会員	2 非会員	(どちらかに○)	
会 員 番 号		(会員のみ記入)	
ふりがな		性 別	生 年 月 日
氏 名		男・女	昭和・平成 年 月 日生
受験する資格の種類	1 初級者指導資格	2 中級者指導資格	3 上級者指導資格
曲 目 届			
作 曲 者	曲 名	調性／作品番号等	演奏時間
			分 秒
			分 秒
		演奏合計	分 秒
レポート試験 合格日*	平成 年 月 日	連盟使用欄	
指導実践及び面接試験 合格日*	平成 年 月 日		

*これらの試験に合格された方はご記入ください